

各位

会社名 株式会社フロンティアハウス  
 (コード番号 5528 TOKYO PRO Market)  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 佐藤勝彦  
 問合せ先 取締役 CMO 兼経営企画部長 古谷幸治  
 T E L 045-319-6345 (代)  
 U R L <https://www.frontier-house.co.jp/>

### 株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社ライン管理の発行済全株式を取得し、100%子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 株式取得の理由

株式会社ライン管理は、神奈川県藤沢市を中心に不動産売買、仲介、管理、賃貸事業を展開しており、その中で、30年以上湘南エリアで管理業務等を行っている点を活かした地主・不動産業者との強固なネットワークの確立を強みとしております。

一方、創業以来、横浜市、川崎市を主な商圏として、アパート・マンション等の投資用不動産の開発・分譲を中心に、土地仕入、建築、販売、リーシング、賃貸管理までをワンストップスキームで行う、総合不動産サービス事業を展開してきた当社において、神奈川県下における「横浜市」と「藤沢市」という近隣地域で、さらなる飛躍を図るための推進力とし、事業規模及びエリアの拡大に向けて必要不可欠と判断したためであります。

#### 2. 異動する子会社(株式会社ライン管理)の概要

(1) 名称	株式会社ライン管理		
(2) 所在地	神奈川県藤沢市南藤沢4番1号 山榮ビル1階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山口 俊明		
(4) 事業内容	不動産売買、仲介、管理及び賃貸業 社有不動産による賃貸業		
(5) 資本金	10,000千円		
(6) 設立年月日	1991年12月24日		
(7) 大株主及び持株比率	山口 俊明 80% 加藤 一 20%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
純資産	231,238千円	240,597千円	240,437千円
総資産	513,355千円	529,252千円	625,515千円
1株当たり純資産	1,156,188円	1,202,987円	1,202,189円
売上高	117,922千円	304,210千円	178,108千円

営業利益	1,214千円	20,114千円	10,793千円
経常利益	609千円	14,694千円	5,727千円
当期純利益	401千円	9,359千円	4,840千円
1株当たり当期純利益	2,005円	46,799円	24,201円

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### ① 山口 俊明

(1)氏名	山口 俊明
(2)住所	神奈川県藤沢市
(3)上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。

#### ② 加藤 一

(1)氏名	加藤 一
(2)住所	神奈川県藤沢市
(3)上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。

### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2)取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3)取得価額	取得価額については、相手方との守秘義務により開示は控えさせていただきますが、想定時価純資産の金額を基に、外部機関が実施した財務・税務デューデリジェンスにおける結果を踏まえ、他社との入札競合状況を鑑み、かつ相手方との協議の上で決定しております。
(4)異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (議決権所有割合：100%)

※本株式譲渡契約の締結における取得価額には、のれんの額10百万円が含まれておりますが、今後企業結合を進める過程で詳細につきましては現在精査をしており、変動した場合には適宜開示をいたします。

### 5. 日程

(1)取締役会決議日	2023年9月20日
(2)契約締結日	2023年9月20日(予定)
(3)株式譲渡実行日	2023年9月29日(予定)

### 6. 資金の借入

本件に係る資金については、金融機関からの借入を予定しております。  
借入の詳細につきましては、本日付「資金借入に関するお知らせ」をご参照ください。

### 7. 今後の見通し

本件株式取得に伴う2024年6月期の当社業績に与える影響は現在算定中であります。その影響額につきましては、判明次第、別途業績予想の修正を速やかに開示いたします。

以上